

I 調査結果の概要



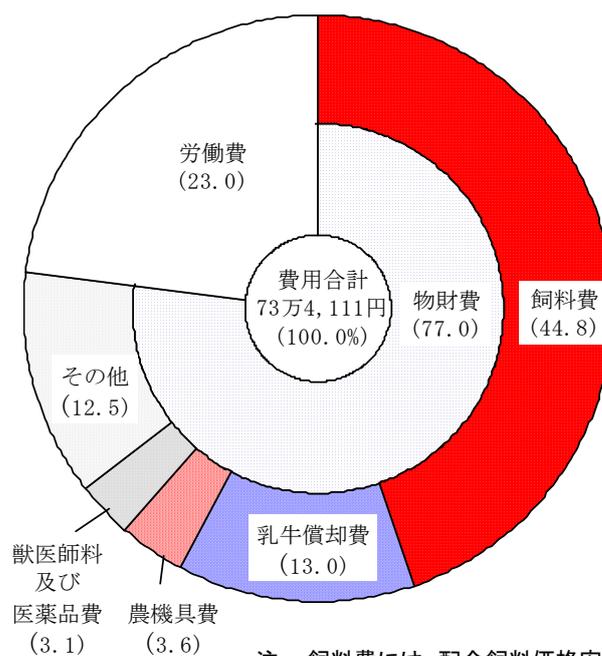
1 牛乳生産費

(1) 平成19年度の搾乳牛通年換算1頭当たり（以下「搾乳牛1頭当たり」という。）の資本利子・地代全額算入生産費（以下「全算入生産費」という。）は71万365円で、前年度に比べ5.4%増加し、生乳100kg当たり（乳脂肪分3.5%換算）全算入生産費は7,853円で、前年度に比べ5.4%増加した。

(2) 搾乳牛1頭当たり全算入生産費が増加したのは、飼料価格の高騰により飼料費が増加したこと等による。

(3) 搾乳牛1頭当たり粗収益は、乳価が上昇したことにより前年度に比べ0.1%増加し、71万8,655円となった。

図1 主要費目の構成割合
(搾乳牛1頭当たり)



第1表 牛乳の生産費及び収益性

区分	搾乳牛通年換算1頭当たり		生乳100kg当たり（乳脂肪分3.5%換算乳量）	
	実数	対前年増減率	実数	対前年増減率
	円	%	円	%
生産費	565 471	7.6	6 250	7.6
物財費	168 640	△ 2.6	1 865	△ 2.4
労働費	734 111	5.1	8 115	5.1
費用合計	664 615	5.8	7 347	5.8
生産費（副産物価額差引）	676 018	5.6	7 473	5.7
支払利子・地代算入生産費	710 365	5.4	7 853	5.4
資本利子・地代全額算入生産費				
粗収益	718 655	0.1	-	-

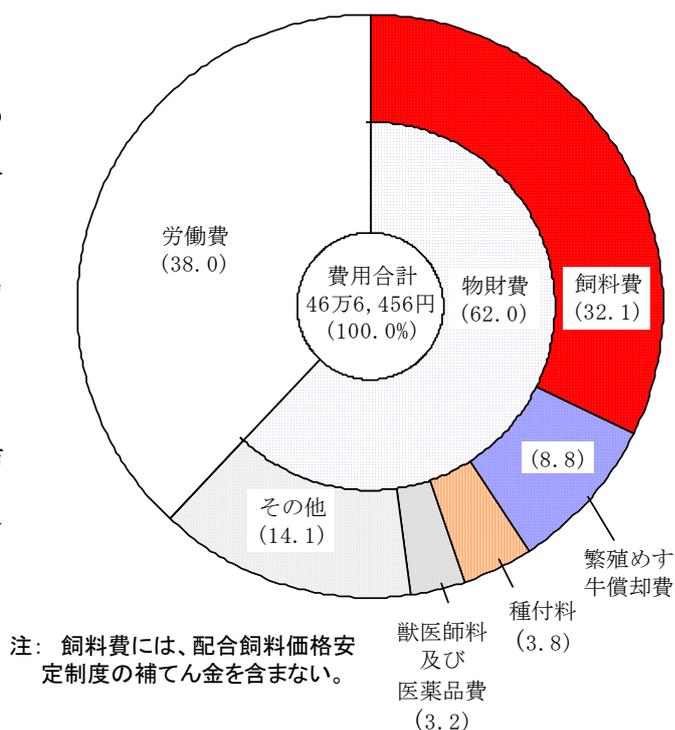
2 子牛生産費

(1) 繁殖めす牛を飼養し、肉専用種の子牛を販売する経営における平成19年度の子牛1頭当たり全算入生産費は50万9,607円で、前年度に比べ7.7%増加した。

(2) 全算入生産費が増加したのは、飼養規模の拡大等により労働費が減少したものの、配合飼料価格の上昇により飼料費が増加したことや、原油価格の高騰により光熱水料及び動力費が増加したこと等による。

(3) 繁殖めす牛1頭当たり粗収益は、和子牛市場価格が弱保合で推移したことから前年度に比べ4.2%減少し、49万8,596円となった。

図2 主要費目の構成割合
(子牛1頭当たり)



第2表 子牛の生産費及び収益性

区 分		実 数	対 前 年 増 減 率
		円	%
生 産 費	子牛1頭当たり		
	物 財 費	289 061	11.5
	労 働 費	177 395	△ 3.5
	費 用 合 計	466 456	5.3
	生産費 (副産物価額差引)	433 248	7.3
	支払利子・地代算入生産費	440 622	7.3
	資本利子・地代全額算入生産費	509 607	7.7
繁殖めす牛1頭当たり			
粗 収 益		498 596	△ 4.2

注：粗収益には、肉用子牛生産者補給金等の補助金を含まない。

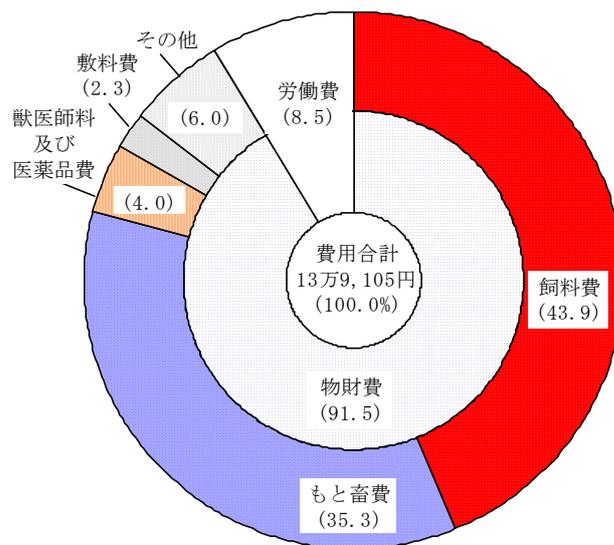
3 乳用おす育成牛生産費

(1) 乳用種のおす子牛を育成し、販売する経営における平成19年度の乳用おす育成牛1頭当たり全算入生産費は14万436円で、前年度に比べ7.6%増加した。

(2) 全算入生産費が増加したのは、配合飼料価格の上昇により飼料費が増加したことや、もと牛導入時期（主に平成18年10月～19年9月）におけるもと畜費が増加したこと等による。

(3) 1頭当たり粗収益は、肉用子牛（乳用種）市場価格が低下傾向で推移したことから、前年度に比べ11.5%減少し、11万2,798円となった。

図3 主要費目の構成割合（1頭当たり）



注：飼料費には、配合飼料価格安定制度の補てん金を含まない。

第3表 乳用おす育成牛の生産費及び収益性

区 分		1 頭 当 た り	
		実 数	対 前 年 増 減 率
		円	%
生 産 費	物 財 費	127 227	9.4
	労 働 費	11 878	△ 9.4
	費 用 合 計	139 105	7.5
	生産費（副産物価額差引）	136 807	8.1
	支払利子・地代算入生産費	138 276	8.0
	資本利子・地代全額算入生産費	140 436	7.6
粗 収 益		112 798	△ 11.5

注：粗収益には、肉用子牛生産者補給金等の補助金を含まない。

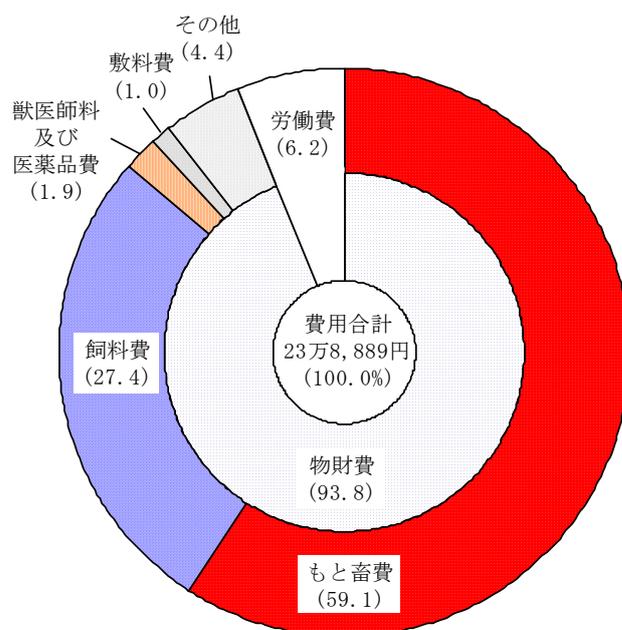
4 交雑種育成牛生産費

(1) 交雑種の子牛を育成し、販売する経営における平成19年度の交雑種育成牛1頭当たり全算入生産費は24万768円で、前年度に比べ1.3%減少した。

(2) 全算入生産費が減少したのは、もと牛導入時期（主に平成18年9月～19年8月）におけるもと畜費が減少したこと等による。

(3) 1頭当たり粗収益は、肉用子牛（交雑種）市場価格が低下傾向で推移したことから前年度に比べ13.7%減少し、22万7,584円となった。

図4 主要費目の構成割合（1頭当たり）



注：飼料費には、配合飼料価格安定制度の補てん金を含まない。

第4表 交雑種育成牛の生産費及び収益性

区分	1頭当たり	
	実数	対前年増減率
	円	%
生産費	224,133	△ 1.5
労働費	14,756	△ 0.6
費用合計	238,889	△ 1.4
生産費（副産物価額差引）	236,509	△ 1.3
支払利子・地代算入生産費	237,814	△ 1.3
資本利子・地代全額算入生産費	240,768	△ 1.3
粗収益	227,584	△ 13.7

注：粗収益には、肉用子牛生産者補給金等の補助金を含まない。

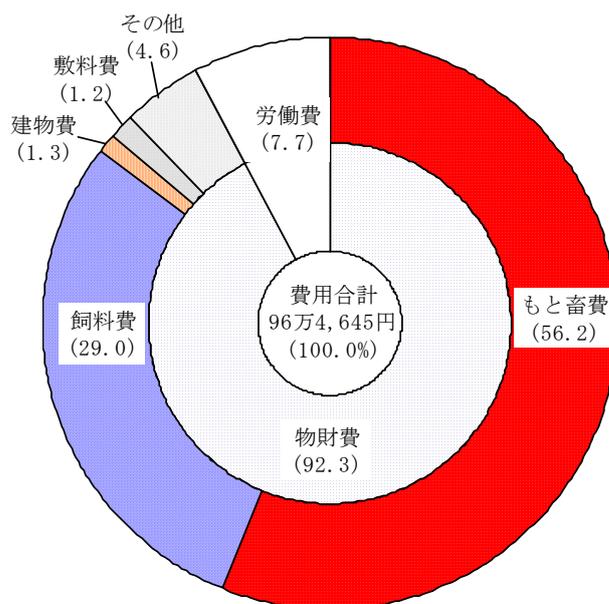
5 去勢若齡肥育牛生産費

(1) 肉専用種の去勢若齡肥育和牛を肥育し、販売する経営における平成19年度の去勢若齡肥育牛1頭当たり全算入生産費は97万6,959円で前年度に比べ9.5%増加した。

(2) 全算入生産費が増加したのは、もと牛導入時期（主に平成17年8月～18年7月）におけるもと畜費が増加したことや、配合飼料価格の上昇により飼料費が増加したこと等による。

(3) 1頭当たり粗収益は、去勢肥育和牛市場価格が保合で推移したことから前年度並みで、94万8,887円となった。

図5 主要費目の構成割合
(1頭当たり)



注：飼料費には、配合飼料価格安定制度の補てん金を含まない。

第5表 去勢若齡肥育牛の生産費及び収益性

区 分		1 頭 当 た り		生 体 100kg 当 た り	
		実 数	対前年増減率	実 数	対前年増減率
生 産 費	物 財 費	889 932	10.7	122 637	9.2
	労 働 費	74 713	△ 0.5	10 295	△ 1.9
	費 用 合 計	964 645	9.7	132 932	8.3
	生産費（副産物価額差引）	949 907	10.0	130 901	8.5
	支払利子・地代算入生産費	963 750	10.0	132 809	8.6
	資本利子・地代全額算入生産費	976 959	9.5	134 629	8.1
粗 収 益		948 887	△ 0.1	-	-

注：粗収益には、肉用牛肥育経営安定対策事業の補てん金等の補助金を含まない。

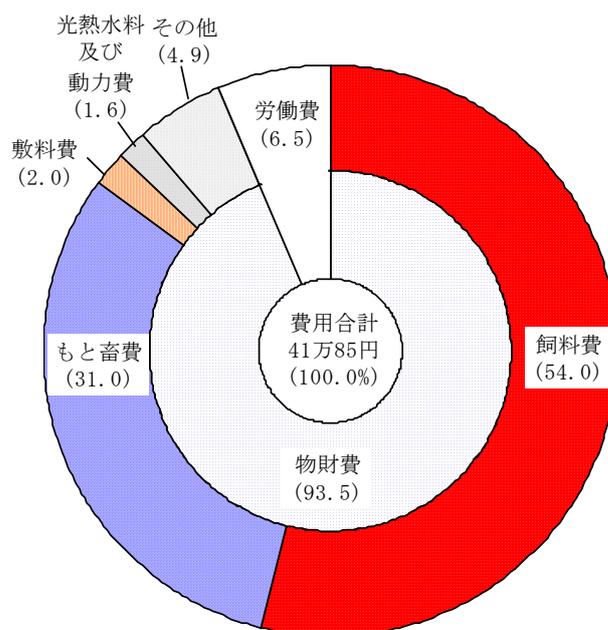
6 乳用おす肥育牛生産費

(1) 乳用種のおす牛を肥育し、販売する経営における平成19年度の乳用おす肥育牛1頭当たり全算入生産費は41万6,053円で、前年度に比べ11.6%増加した。

(2) 全算入生産費が増加したのは、配合飼料価格の高騰により飼料費が増加したことや、もと牛導入時期（主に平成18年2月～19年1月）におけるもと畜費が大幅に増加したこと等による。

(3) 1頭当たり粗収益は、肉用牛（乳用種）市場価格が低下傾向で推移したことから前年度に比べ11.2%減少し、34万4,222円となった。

図6 主要費目の構成割合
(1頭当たり)



注：飼料費には、配合飼料価格安定制度の補てん金を含まない。

第6表 乳用おす肥育牛の生産費及び収益性

区 分		1 頭 当 た り		生 体 100kg 当 た り	
		実 数	対前年増減率	実 数	対前年増減率
生 産 費	物 財 費	383 365	13.2	51 070	13.2
	労 働 費	26 720	△ 2.5	3 560	△ 2.5
	費 用 合 計	410 085	12.0	54 630	12.0
	生産費（副産物価額差引）	403 990	12.1	53 818	12.1
	支払利子・地代算入生産費	407 562	12.1	54 294	12.1
	資本利子・地代全額算入生産費	416 053	11.6	55 425	11.7
粗 収 益		344 222	△ 11.2	-	-

注：粗収益には、肉用牛肥育経営安定対策事業の補てん金等の補助金を含まない。

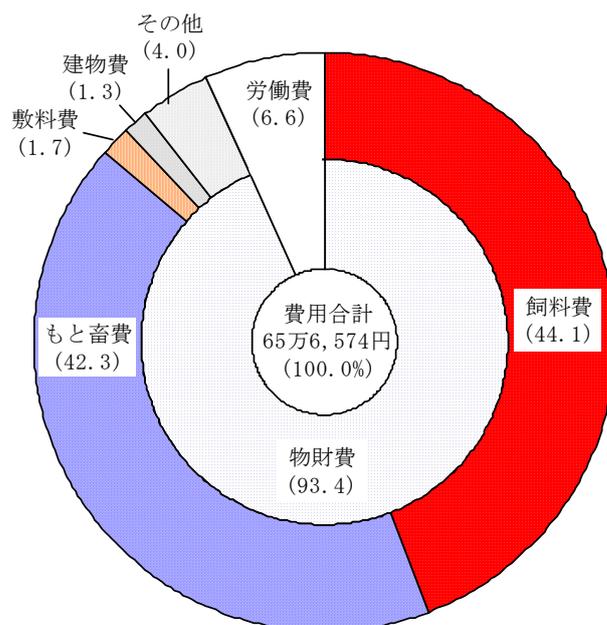
7 交雑種肥育牛生産費

(1) 交雑種の牛を肥育し、販売する経営における平成19年度の交雑種肥育牛1頭当たり全算入生産費は66万8,506円で、前年度に比べ12.1%増加した。

(2) 全算入生産費が増加したのは、配合飼料価格の高騰により飼料費が増加したことや、もと牛導入時期（主に平成17年9月～18年8月）におけるもと畜費が増加したこと等による。

(3) 1頭当たり粗収益は、肉用牛（交雑種）市場価格が低下傾向で推移したことから前年度に比べ5.0%減少し、58万2,688円となった。

図7 主要費目の構成割合
(1頭当たり)



注：飼料費には、配合飼料価格安定制度の補てん金を含まない。

第7表 交雑種肥育牛の生産費及び収益性

区 分	1 頭 当 たり		生 体 100kg 当 たり	
	実 数	対前年増減率	実 数	対前年増減率
物 財 費	613 561	13.0	80 875	11.8
労 働 費	43 013	△ 0.6	5 670	△ 1.7
費 用 合 計	656 574	12.0	86 545	10.8
生産費（副産物価額差引）	649 046	12.4	85 553	11.2
支払利子・地代算入生産費	655 471	12.3	86 399	11.1
資本利子・地代全額算入生産費	668 506	12.1	88 117	10.8
粗 収 益	582 688	△ 5.0	-	-

注：粗収益には、肉用牛肥育経営安定対策事業の補てん金等の補助金を含まない。

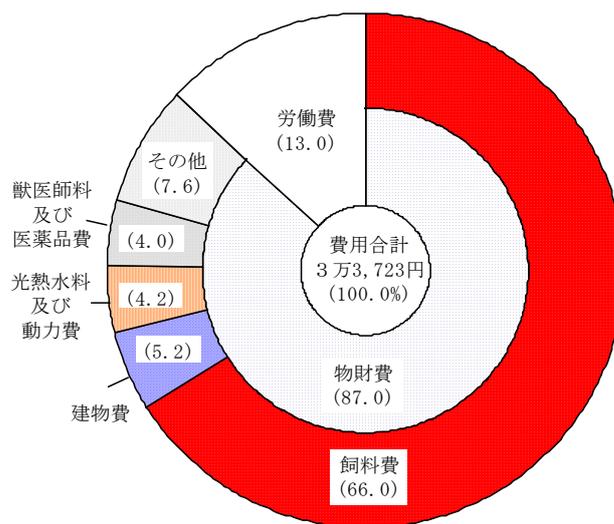
8 肥育豚生産費

(1) 平成19年度の肥育豚1頭当たり全算入生産費は3万4,021円で、前年度に比べ8.0%増加し、生体100kg当たり全算入生産費は3万310円で、前年度に比べ8.2%増加した。

(2) 全算入生産費が増加したのは、配合飼料価格の高騰により飼料費が増加したこと等による。

(3) 1頭当たり粗収益は、豚枝肉価格が前年度を上回る水準で推移したことから前年度に比べ7.1%増加し、3万4,886円となった。

図8 主要費目の構成割合
(1頭当たり)



注: 飼料費には、配合飼料価格安定制度の補てん金を含まない。

第8表 肥育豚の生産費及び収益性

区 分		1 頭 当 た り		生 体 100kg 当 た り	
		実 数	対前年増減率	実 数	対前年増減率
生 産 費	物 財 費	29 339	9.9	26 139	10.1
	労 働 費	4 384	△ 1.2	3 905	△ 1.1
	費 用 合 計	33 723	8.3	30 044	8.5
	生産費 (副産物価額差引)	33 032	8.8	29 428	8.9
	支払利子・地代算入生産費	33 223	8.9	29 598	9.1
	資本利子・地代全額算入生産費	34 021	8.0	30 310	8.2
粗 収 益	34 886	7.1	-	-	